

(第1面)

## 様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × 日現在

ふりがな	にっぽん	たろう	生年月日	昭和 60 年 7 月 25 日
氏名	日本	太郎		
ふりがな	〇〇けん△△し□□ちょう1-1		電話	
連絡先	〒 111 - 2222		090 - 1234 - 5678	
	〇〇県△△市□□町1-1		メールアドレス	\$P068@nifty.com

### 価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

幼いころから手先が器用とよく言われた。夏休みの宿題(制作課題)ではクラス・学年で、出来栄えがトップだと先生などの評判が良かった。それに気をよくして将来は物作りに進もうと幼な心に芽生えた。大事にしていることは、自らのスキルアップを向上させることです。現在は溶接の技術を更に向上させることにより溶接の技術を完全にマスターし、後輩たちにその技術を伝えることに価値観を見出したいと考えています。

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

たまに嫌いなことに取り組む時、集中力が途切れるケースがある。そのケースを克服すべく苦手なことにも極力関わるようにして苦手意識を払拭する様努めている。高校時代には部活でキャプテンを務め、持ち前のやる気を発揮し自ら率先し、練習に取り組む部員を引っ張っていくリーダーシップがあります。

### 将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

入社7年経て今の部署(溶接部門)に異動した。社内でのOFF-JTで知り合った先輩から、溶接の魅力を聞き、勧められて社内応募に至る。自分でも向いている世界なのかと思いながら日々の業務に励んでいる。ここにきて次のステップを目指そうと職業訓練校での受講を上司より勧められ、能力開発に取り組んでいこうとしている。溶接とひと口にいても様々な種類がありひとつ一つクリアしていきたい。

### これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

年齢的にもこの世界ではこれからという時期に入っており、日々の業務遂行と研修・能力開発に計画的に取り組んでいきたい。溶接の資格には種類が多くあり、自分にとってメリットがあるのかどうかを見極めながらひとつひとつ取り組んでいきたい。

### その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

研鑽を積み、自身のスキルアップを図るべく、当該職業訓練を受講し資格取得を目指す。尚、然るべき時が来たら、一段上の資格を取ることを念頭に置き、自身のスキルアップ・勤務先のグレードアップも図りたい気持ちが芽生えている。

◆受講コース : 半自動アーク溶接技能クリニック  
施設名 : ポリテクセンター〇〇  
受講期間 : 令和2年12月5日~6日

## 様式2 職務経歴シート

氏名 日 本 太 郎

令和 × 年 × 月 × 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
	会社名・所属・ 職名(雇用形態)		
1	平成 16 年 4 月 ～ 令和 2 年 6 月 ( 17 年 2 ヶ月 )	業種：機械製造業 ・機械製造に従事 ・溶接専門部署に異動	入社当時は専門分野の機械関連部署に 配属されそれなりにこなしてきたが、 ある時社内F A制度に応募して溶接の 部署に異動して今日に至る。
	○□△▼▼機械株式会社 ( 正社員 )		
2	年 月 ～ 年 月 ( 年 ヶ月 )		
	( )		
3	年 月 ～ 年 月 ( 年 ヶ月 )		
	( )		
4	年 月 ～ 年 月 ( 年 ヶ月 )		
	( )		
5	年 月 ～ 年 月 ( 年 ヶ月 )		
	( )		
6	年 月 ～ 年 月 ( 年 ヶ月 )		
	( )		

### 様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種運転 免許	〇〇県公安委員会	
	平成 16 年 3 月		
2	アーク溶接作業者	特別教育講習・受講 学科講習 (2日間) 11時間 実技試験 (1日間) 10時間	アーク溶接作業者とは、労働安全衛生法に 基づくアーク溶接特別教育の講習を受けて 修了し修了証の交付を受けた者のこと。溶 接棒と被溶接物の間にアーク(火花)を 発生させ、その熱を利用して溶接を行いま す。生産工場や建設現場などにおいて、極 めて広範囲で使用されています。
	平成 25 年 2 月	国家資格取得：指定期間での受講	
3	溶接管理技術者2級	認証機関：一般社団法人日本溶接 協会	溶接管理技術者の資格は、溶接技術に関す る技術知識と 施工及び管理に関する職務能 力を持った技術者のための資格です。工場 認定あるいは官公庁における工事発注の際 の必須条件として、認証者保有又は、常駐 を要求されています。 実務経験2年終了後、受験資格取得し、合格 溶接の世界には様々な資格があり、将来の 進路を見極めた上で、上の級を目指してい
	平成 26 年 7 月		
4			
	年 月		
5			
	年 月		

(注意事項)

- 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

## 様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	平成 13 年 4 月	〇〇県立△△工業高等学校  機械科	成績はそれほど目立ったわけではなかったが、注目されていたことは手先が器用との評判が立ち、ちょっとしたことでも先生、友人からも頼りにされた経験が多々あった。又部活(バレーボール部)では主将に選ばれ、練習・試合には自ら先頭に立ちリーダーシップを発揮して県大会でベスト8まで進出した。卒業時には同輩、後輩からも感謝された。性格は友人から普段はおとなしいと言われますが、特にバレーボールの試合の時には人が変わったかのように試合に集中し全員を鼓舞する一面も持っています。
	～ 平成 16 年 3 月		
2	～ 年 月		
	年 月		
3	～ 年 月		
	年 月		
4	～ 年 月		
	年 月		

**(注意事項)**

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。  
また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。